

製品名: FHIT ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84146**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	17 kDa

抗原情報

遺伝子名	FHIT
別名	AP3A hydrolase; AP3Aase; Dinucleosidetriphosphatase; FRA3B;;FHIT
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P49789
免疫原	ヒト FHIT 由来の合成ペプチド

背景

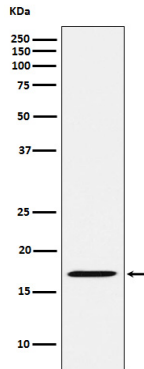
ジヌクレオシド三リン酸加水分解酵素活性を有する。P1-P3-ビス(5'-アデノシル)三リン酸(Ap3A)を切断して AMP と ADP を生成す

る。また、P1-P4-ビス(5'-アデノシル)四リン酸(Ap4A)も加水分解できるが、ATP に対する活性は極めて低い。

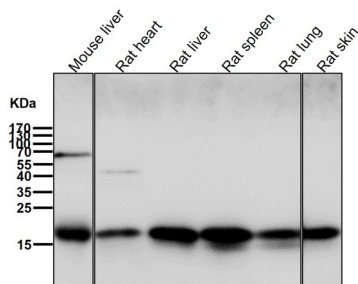
研究分野

-

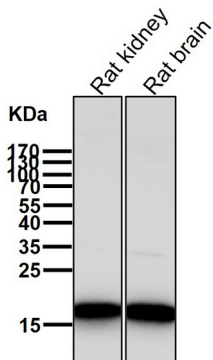
画像データ



ラット腎臓溶解物中の FHIT 発現のウェスタンブロット分析。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。